

民間社会福祉施設サービス推進費における 「サービス改善計画」等の取組を公表します。

サービス推進費と福祉サービス第三者評価

民間社会福祉施設サービス推進費の交付施設においては、平成 19 年度から、以下の取組を実施しています。

- 少なくとも 3 年に 1 度は第三者評価を受審（一部の施設を除く。）
- 第三者評価を実施しない年は、第三者評価の利用者調査手法を活用した「利用者に対する調査」を実施
- 第三者評価等の結果を施設での利用者サービス向上のための取組につなげるために、「サービス改善計画・実施状況」を各施設が作成・公表

＜サービス推進費とは＞

東京都においては、独自に民間社会福祉施設サービス推進費補助を行うことにより、民間社会福祉施設の創意工夫による自主的かつ柔軟な施設運営を支援し、都民ニーズに対応した福祉サービスの確保と施設利用者の福祉の向上を図っています。

公表している内容について

ここで公表しているのは、次のものです。

- 施設から東京都に提出された「サービス改善計画・実施状況」
- 「利用者に対する調査」の結果報告書（調査を実施した施設のみ。）

サービス改善計画は「第三者評価」又は「利用者に対する調査」の結果に基づいて作成されています。サービス改善計画は、受審（実施）年度の 3 月 31 日時点、実施状況は、翌年度の 4 月 30 日時点の情報です。

なお、「第三者評価」を受審した施設の評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」の第三者評価のページで公表しています。（事業所情報の詳細ページからも、「評価情報詳細」のボタンをクリックすれば見られます。）

※「サービス改善計画・実施状況」は、ホームページ及び当該施設内においても公表しています。
※サービス推進費交付施設においては「財務情報等の公表」の取組も行っており、第三者評価等の公表とあわせて、利用者への情報提供とともに、利用者サービスの更なる向上のために常に努力しています。

次のページより、「サービス改善計画」等を公表しています。

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	澄水園	受審(実施)年度 (※)	令和 2 年度	施設番号	41-0002
-----	-----	-----------------	---------	------	---------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和 2 年度)	改善計画 (令和元年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和 3 年 4 月 30 日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (年 4 月 30 日時点)
施設整備 について (全体の 評価講評 No.1 より)	建物・備品の老朽化に 対して経営的基盤を強 化する中で施設整備を 計画的に進めるよう望み ます。	重度・高齢化してきてい る利用者のニーズに対 応した施設とするため、 財源を確保し、計画的な 施設整備を実施する。	① 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。 令和 2 年度は生活介護・入所利 用率は約 98%となり、安定した 収入を確保できた。修繕計画に 則り実施していく。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。
人権の尊 重意識向 上 について (全体の 評価講評 No.2 より)	プライバシーや個人の 意思を尊重した対応に 取り組んでいますが、障 害特性に配慮した対応 も望まれます。	日々の支援の中で、利 用者一人ひとりのプライ バシーや人権を尊重し た環境の設定を図る。	① 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。 居室のベッド周りにカー テンを設置して、プライバ シー保護に取り組んだ。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。
重度・高 齢化の対 応 について (全体の 評価講評 No.3 より)	利用者の高齢化や障害 の重度化にともない、利 用者の動線に配慮した 居住空間の確保の検討 が望まれる。	日々の支援の中で、利 用者一人ひとりのプライ バシーや人権を尊重し た環境の設定を図る。	① 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。 各フロアに間仕切りを設置して、 感染症対策強化としての動線の 確保やプライバシー保護に取り 組んだ。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。